

## 令和元年度 沖永賞受賞の言葉

### ●島田 陽一 先生（編著者代表）

「今回は思いもかけず、私どもの企画した『戦後労働立法史』が伝統ある沖永賞を頂く栄誉に浴し、身に余る光栄に思っております。

また、このような時期にもかかわらず、授賞式を開催頂き、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。」

### ●仲 修平 先生

「このたびは大変名誉な賞を与えてくださり、誠に有難うございます。

審査のために時間を使ってくださった諸先生に対して、心より御礼申し上げます。今回の受賞を励みにして、より一層研究に精進する所存です。」

### ●河野 奈月 先生

「沖永賞という伝統のある、栄えある賞の対象に拙稿を選出いただいたこと、授賞式を終えたいまでも信じられない思いです。選考に携わり受賞の決定をしてくださった方々と、論文完成に至るまでの長期間、辛抱強く見守り支えてくださった多くの方に感謝申し上げます。」